

米の価格を議論するときに考慮すべきこと

農民は米の価格を自分で決められない
だから、所得保障と価格保証が必要

米価の高騰をうけて、「適正な価格」とはいくらかという疑問や問いが消費者から多く寄せられています。生産者として確認しておくべき点があります。第一に、農民は、農産物の価格を自分で決められないということです。第二に米の生産費には「利益」は含まれていないことです。第三に再生産に必要な価格は、生産コストと適正な労働報酬、そして設備の更新や新しい技術取得の費用が加味される必要があります。

1980年からの米価の推移を見てみると2000年まではどうにか生産を維持できる価格でしたが、2000年以降は生産コストさえ賄えない価格で推移してきたのです。このことが、米農家の激減につながった大きな原因です。

米価の歴史的推移 単位：円/60kg (玄米)

年	市場価格	生産コスト	再生産必要価格	差額(市場-生産コスト)	差額(市場価格-再生産必要価格)
1980	18,500	12,000	15,000	6,500	3,500
1985	18,000	13,000	15,500	5,000	2,500
1990	17,500	14,500	16,500	3,000	1,000
1995	17,000	15,500	17,000	1,500	0
2000	16,000	16,000	17,500	0	-1,500
2005	15,000	16,500	18,000	▲1,500	-3,000
2010	15,500	17,500	19,000	▲2,000	-3,500
2012	13,500	18,500	20,000	▲5,000	-6,500
2020	14,000	19,000	20,500	▲5,000	-6,500
2025	27,000 <small>(推計)</small>	22,000	22,500	5,000	4,500

※生産コストは全規模平均
※再生産必要価格は生産コスト+適正な農業所得(労働に見合う報酬)+設備更新費用

生産者米価が二六〇〇〇円を
超えると輸入米が入ってくる。

昨年、関税を払っての外国産米が10万トンを超えて輸入されました。その7割がアメリカからの「カルロース米」です。

従来はタイ・ベトナム・インドなどアジア諸国からの輸入でしたが、2025年に入ってから米国比率が高まり、2025年5月は7割を超えました。流通大手イオンが6月から都市部を中心とする店舗で米国产100%のコメを販売開始し、外食チェーンでも外国産米や外国産とのブレンド米の導入が進んでいます。

こうした民間業者の輸入を左右するのが「価格」です。消費者価格が1キロ650円を超えると輸入米へのシフトが進みます。生産者価格でいうと25000円を超えると輸入米が入りやすくなります。

単に市場の価格に委ねることは、米生産をより不安定化させるものですが、国が「需要に応じた生産」を今後も続ける現状を見極めると先に紹介した「再生産必要価格」≒22000円がひとつの指標と見るべきでしょう。

国産米と輸入米の価格比較

項目	円 / kg	円 / 60kg
輸入米(米国産カルロース)産地価格	約 150~160円	約 9,000~9,600円
関税(WTO協定税率)	341円	約 20,460円
輸入米+関税のみ	約 500円	約 30,000円
輸入米+関税+流通コスト(加工・保管・輸送)	約 600~650円	約 36,000~39,000円
国産米卸売価格(通常時)	約 250円	約 15,000円
国産米卸売価格(令和の米騒動・2024~2025)	約 430円超	約 26,000円

輸入先	2025年度上半期	シェア
米国(カルロース)	約 77000トン	約 80%
台湾	6,068トン	約 7%
ベトナム	3,495トン	約 4%
韓国・ミャンマー等	その他	約 9%

農民連フラッシュ flash

県北女性部の味噌づくり

県北女性部は毎年恒例の味噌づくりを3月17日と31日に実施しました。今年の参加者は約30人と多く2回に分けて行われました。原料の豆は福島市産の有機JAS大豆を使用しています。手慣れた作業と和やかな雰囲気の中で仕込みが進み、おいしい味噌の完成が楽しみです。



大軍拡やめ減税を! 3.13重税反対二本松集会

3月13日、重税反対実行委員会(安達地方農民連・民商・年金者組合・地方労連)は男女共生センターで3.13重税反対二本松集会を開催し、約120名が参加しました。集会後は税務署までデモ行進し、「大軍拡・大増税は許さないぞ」「防衛費より農業・教育に予算を使え」「原発再稼働反対」「インボイス反対」などのシュプレヒコールで訴えました。



オンラインから購入できます!



化学農薬と化学肥料を使用していない有機JAS認証取得のお米です。自然の栄養素がたっぷり含まれた美味しいお米をぜひお楽しみください!

無農薬・無化学肥料栽培の大豆を使用したきなこです。牛乳や豆乳に入れてきなこドリンクに、お餅やお団子、プリンにかけて召し上がっていただくのもおすすめです!

下記QRコードからご注文できます!



BASE



楽天